

令和3年度 施政方針達成状況調書(3月末現在)

事業達成率の基本的な考え方

- 1 委託 未契約は0%, 契約済み未完了は50%, 完了で100%
- 2 工事 未契約は0%, 契約済み未完了は50%, 完了で100%
- 3 用地 協議中は0%, 契約済み未完了は50%, 完了で100%
- 4 補償 未契約は0%, 契約済み未完了は50%, 完了で100%
- 5 イベント 中止は0%, 開催予定は50%, 開催済で100%
- 6 年間通してのソフト事業 9月末は50%, 年度末で100%
- 7 補助金 未交付決定は0%, 交付決定済み未精算は50%, 精算済みで100%
- 8 負担金 未支出は0%, 支出済みで100%(ただし国, 県他市町村事業に対する負担は『-』表示)

※上記により難しい場合は, 各事業の指標(人数, 件数等)により算出してください。

【例】達成状況: 計画件数100件(A), 実績件数60件(B)

事業達成率: (B)/(A)=60%

1. 市民の安全安心な暮らしを守るまちづくり

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
1-1	新型コロナウイルスワクチンの接種 (福祉部 健康推進課(新型コロナウイルスワクチン接種対策担当))	市生涯保健センター(ヘルス・ケア・センター)を新型コロナウイルスワクチン接種事業の拠点施設とし, 市医師会等との協議のうえ接種体制を構築する。ワクチン接種に関する総合的な相談窓口として, ワクチンコールセンターを設置し, 医療機関における個別接種と特設会場における集団接種を平行して実施する。	767,971 (繰越)	767,971	660,186	0	○65歳以上の接種状況(3月末現在) 接種者数/対象者数=接種率 1回目 38,947人/40,693人=95.7% 2回目 38,840人/40,693人=95.4% 3回目 35,243人/40,693人=86.6% ○12歳以上の接種状況(3月末現在) 接種者数/対象者数=接種率 1回目 127,639人/138,339人=92.3% 2回目 126,803人/138,339人=91.7% 3回目 59,325人/138,339人=42.9%	100%
1-2	防災マップ更新事業 (市民生活部 生活安全課)	○感染拡大時における避難の要点を記載した防災マップを配布	1,902 (繰越)	1,902	1,902	0	印刷部数 70,000部 令和3年7月10日号市報折込により配布するとともに, 市内公共施設, 協定事業所, ハザード内にある店舗等で配布。	100%
1-3	基幹的防災備蓄倉庫の整備事業 (市民生活部 生活安全課)	○勝田清掃センター解体跡地に基幹的防災備蓄倉庫を建設する。 【工事】 基幹的防災備蓄倉庫建設工事	208,184 (繰越)	208,184	142,055	0	契約済 令和4年2月竣工	100%
1-4	防災行政無線デジタル化事業 (市民生活部 生活安全課)	○アナログ方式の同報系防災行政無線をデジタル方式に更新するための実施設計を行う。 【委託】 デジタル同報系防災行政無線設備実施設計業務委託	15,000	15,000	9,529	0	契約済 令和4年3月完了	100%
1-5	防災情報配信事業 (市民生活部 生活安全課)	○ひたちなか安全・安心メールやSNS等, 多様な手段で伝達している防災情報について, 情報発信のワンオペレーション化を導入する。	2,440	2,440	1,995	0	令和3年7月運用開始 令和4年3月末現在登録者数 安全安心メール 約 6,000件 Twitter 約11,100件 LINE 約16,800件	100%

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
1-6	那珂川堤防の整備促進 (建設部 河川課)	○那珂川無堤部の築堤の促進, 中丸川・早戸川水門への常設排水ポンプの設置を国に強く要望	-	-	-	-	○県央地域首長懇話会及び那珂川改修期成同盟会を通じ国及び県に対して那珂川の早期改修を求める要望書を提出	100%
1-7	雨水幹線の整備 (建設部 河川課)	○中丸川流域における浸水被害軽減プランの促進 高場雨水1号幹線管きょ布設工事 L=130m 高場雨水2号幹線管きょ布設工事 L=65m 高場雨水9号幹線管きょ布設工事 (全体設計R3・R4) L=480m	764,790	701,080	11,541	687,628	○中丸川流域における浸水被害軽減プランを策定 高場雨水1号 契約済み未完了 高場雨水2号 未契約(5月契約予定) 高場雨水9号 契約済み未完了	33%
		○中丸川流域における浸水被害軽減プランの促進 高場雨水2号幹線管きょ布設工事 L=91m 高場雨水4号幹線管きょ布設工事 L=140m 大島第1幹線管きょ布設工事 L=287m 雨水貯留施設整備工事(1工区) N=1式 雨水貯留施設整備工事(2工区) N=1式 用地 A=15,760㎡	1,186,136 (繰越)	1,186,136	1,049,279	67,815	○中丸川流域における浸水被害軽減プランを策定 高場雨水2号 完了 高場雨水4号 完了 大島第1 契約済み未完了 雨水貯留施設 完了 雨水貯留施設 完了 用地(15人) 完了	92%
		○その他の雨水幹線の整備 佐和駅東雨水管きょ詳細設計委託 N=1式 武田雨水管きょ詳細設計業務委託 N=1式 六ッ野雨水管きょ詳細設計業務委託 N=1式 本郷雨水7号幹線管きょ布設工事 L=310m 武田雨水管きょ工事(武田市毛線)L=77m 武田雨水管きょ工事(区画道路) L=240m 六ッ野雨水管きょ布設工事 L=294m 高場雨水1号幹線特殊マンホール設置工事 N=1基 佐和駅東雨水管きょ布設工事 L=279m	330,500	350,500	2,233	348,267	○その他の雨水幹線の整備 佐和 未契約(6月契約予定) 武田 未契約(5月契約予定) 六ッ野 未契約(6月契約予定) 本郷雨水7号 契約済み未完了 武田 契約済み未完了 武田 契約済み未完了 六ッ野 契約済み未完了 高場雨水1号 未契約(5月契約予定) 佐和 契約済み未完了	28%
		○その他の雨水幹線の整備 武田雨水管きょ詳細設計業務委託 N=1式 船窪雨水管きょ詳細設計委託(1工区)N=1式 船窪雨水管きょ詳細設計委託(2工区)N=1式 佐和駅東雨水管きょ布設工事 L=124m 六ッ野雨水管きょ布設工事 L=176m 大島第9幹線排水路整備工事 L=232m	160,512 (繰越)	160,512	134,194	0	○その他の雨水幹線の整備 武田 完了 船窪 完了 船窪 完了 佐和 完了 六ッ野 完了 大島第9 完了	100%
1-8	河川の改修 (建設部 河川課)	○一級河川大川の改修 大川改修詳細設計委託 N=1式 無名橋上部工事 N=1式 大川改修工事 L=50m 用地 A=3,586㎡ 救農橋整備事業負担金 N=1式	261,272	260,142	14,985	237,355	○一級河川大川の改修 詳細設計 契約済み未完了 無名橋 未契約(5月契約予定) 改修 未契約(5月契約予定) 用地(2人) 完了 用地(5人) 協議中 負担金 未支出	25%
		○一級河川大川の改修 無名橋下部工事 N=1式 用地 A=2,720㎡ 救農橋整備事業負担金 N=1式	268,153 (繰越)	268,153	221,914	0	○一級河川大川の改修 無名橋 完了 用地(6人) 完了 負担金 完了	100%
		○県に一級河川早戸川及び中丸川の早期改修を要望	-	-	-	-	○県央地域首長懇話会を通じ県に対して一級河川早戸川及び中丸川の早期改修を求める要望書を提出	100%

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
1-9	上坪浄水場更新事業 (水道事業所)	○委託 ・施設建設工事監理業務委託 (施設建設工事及び設備工事の工事監理 24,656千円) ○工事 ・施設建設工事 (浄水・配水・排水処理施設, 管理棟 の建設及び場内配管等 381,240千円) ・設備工事 (機械設備・電気設備工事 2,477,520 千円) ・道路整備工事(79,970千円)	2,963,386	2,963,386	2,946,942	0	○委託 ・施設建設工事監理業務委託 完了 ○工事 ・施設建設工事 完了 ・設備工事 完了 ・道路整備工事 完了	100%
1-10	配水管の耐震化 (水道事業所)	○配水管布設工事 11件 (L=2.0km) ○配水管布設替工事 14件 (L=4.7km)	754,880	479,469	396,281	68,731	○配水管布設工事 完了 11件 進捗状況内訳 (L=2.0km) ○配水管布設替工事 完了 11件 進捗状況内訳 契約済未完了 3件 (L=4.7km)	94%
		○配水管布設替工事 1件 (L=0.2km)	13,365 (繰越)	13,365	11,852	0	○配水管布設替工事 契約済1件 進捗状況内訳 完了 1件 (L=0.2km)	100%
1-11	木造住宅耐震改修整備促進事業 (都市整備部 建築指導課)	○地震による木造住宅の損壊, 倒壊等の被害 を軽減し, 災害に強い安全, 安心なまちづく りを推進するため, 昭和56年5月31日以 前に建築された木造住宅の耐震診断士派遣 と, 耐震改修工事に要する費用の一部を補助 する。 (補助率) 診断委託: 国1/2, 県14,000円, 市23,500円 (自 己負担2,000円) 耐震改修 (総合支援) (上限額1,000千円) : 国2/5, 県1/5, 市1/5 (自己負担1/5)	7,310	2,156	2,156	0	○委託 木造耐震診断委託 28戸完了/30戸(計画件数) ○補助金 木造耐震改修設計・工事補助 0戸/5戸(計画件数)	93%
								0%
1-12	危険ブロック塀等解体整備促進事業 (都市整備部 建築指導課)	○地震発生時におけるブロック塀等の倒壊に よる被害の防止と, 避難経路の安全性及び機 能を確保するため, 避難経路に面する倒壊の 危険性のあるブロック塀等の撤去に要する費 用の一部を補助する。 (補助率) 国1/3, 県1/6, 市1/6 (上限額150千円) (自己負担1/3)	3,750	893	770	0	○補助金 危険ブロック塀等撤去補助 11件(770千円)完了/25件(計画件数)	86%

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
1-13	防災リーダーの育成 (市民生活部 生活安全課)	○自主防災組織防災リーダー育成支援事業 防災士資格取得に係る受講料・登録料の補助 (上限8千円)	664	664	24	0	申請件数:3件 補助件数:3件	100%
1-14	広域避難計画の策定 (市民生活部 生活安全課)	○広域避難計画の策定 県及び関係市町村と連携した協議。	-	-	-	-	・県広域避難計画勉強会開催(6月21日, 9月27日, 11月24日, 3月4日) 避難計画策定に向け, 避難所面積の確認状況や病院・社会福祉施設, 学校の対応状況などについて意見交換を行った。 ・避難所の面積にトイレや通路など非居住エリアが含まれていた問題について, 県, 県内避難先市町村と図面をもとにヒアリングを実施。 ・県外避難先自治体については, 避難所面積の確認に係る説明会を開催(7月9日)。現在避難所面積の確認・調整を行っている。 ・避難所面積を広げることを含めた新たな避難所レイアウト例が, 昨年9月に県から示された。新たな避難所レイアウト例を参考に, 第1の避難先となる避難所の拡充について県が主体となって協議を開始。	-
1-15	新安全協定の運用 (市民生活部 生活安全課)	○東海第二発電所の再稼動問題への対応	-	-	-	-	・新安全協定に基づく対応を円滑にしていいため設置された6市村と原電側も含めた事務レベルの「連絡会」を, 4月に開催し, 東海第二発電所安全対策工事の内容等について6市村で情報共有を行った。 ・原子力所在地域首長懇談会(4月12日) 東海第二原発の安全対策工事現地確認。 ・原子力所在地域首長懇談会(5月10日) 新協定の運用方法について意見交換。	-
1-16	安定ヨウ素剤事前配布事業 (福祉部 健康推進課)	○万が一の原子力災害に備え, 全市民を対象とした安定ヨウ素剤の事前配布を, 協力薬局およびヘルスケアセンター・那珂湊保健相談センターで開催する1歳6か月児健診での配布会にて実施。	9,571	6,691	5,320	0	・配布数 【丸剤】 令和3年4月~令和4年3月 4,546人(累計36,296人 配布率23.30%) 【ゼリー剤】 令和3年4月~令和4年3月 1,037人(累計2,725人 配布率87.51%) ・1歳6か月児健診において配布会を36回実施	100%
1-17	消防本部・笹野消防署庁舎建設 (広域消防本部)	○消防本部と笹野消防署の庁舎建設に係る基本設計・実施設計業務委託 令和1年度 基本計画 令和2~3年度 基本設計・実施設計 令和4~5年度 建設工事	125,268	125,268	124,608	0	○基本設計・実施設計業務委託 契約済み(R2.8.31契約) 契約期間 R2.9.1からR4.3.30 基本設計 R2.9.1からR3.3.15 実施設計 R3.3.16からR4.3.30	100%
1-18	消防ポンプ自動車更新事業 (市民生活部 生活安全課)	○第17分団(和田町地区)の消防ポンプ自動車更新 購入 1台	20,680	19,800	0	19,800	契約済み未完了 令和3年7月21日契約 令和4年4月28日納車予定	50%

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
1-19	消防団詰所建設用地購入 (市民生活部 生活安全課)	○第27分団詰所建設用地購入 佐和駅東土地区画整理地内 314㎡	13,031	13,031	12,954	0	・令和3年11月22日購入	100%
1-20	空き家対策 (市民生活部 市民活動課)	○危険空き家等所有者に対する適正管理指導 ○発生抑制に関する取組 ○有効活用の実施としくみづくり	6,832	15,580	14,631	0	・所有者に対する適正管理の指導件数 171件 (うち解体や是正件数 139件) ・市報やホームページでの啓発 ・固定資産税納税通知及び後期高齢者医療保険料納入通知を利用した啓発 ・無料相談会2回(7月18日, 12月19日) ・空家等を活用した地域交流拠点づくり支援補助金 1件交付 ・空き家バンク事業開始 (3月18日) ・第2次空家等対策計画の策定 (2月)	100%
1-21	消費生活相談の実施 (市民生活部 女性生活課)	○消費生活相談員による相談を実施し, 消費者被害の救済, 未然防止を目指す。	6,665	6,665	6,460	0	相談件数 902件(前年比△82件) 主な相談内容 商品一般 102件 保健・福祉サービス 100件 教養娯楽品 74件	100%

2. 生涯を通じていきいきと暮らせるまちづくり

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
2-1	地域福祉推進体制整備事業(生活支援体制整備事業)の実施 (福祉部 地域福祉課)	○地域福祉コーディネーターの配置 ○地域の福祉課題の抽出・解決について話し合う場(協議体)の開催	12,997	12,997	12,997	0	○地域福祉コーディネーターを地域福祉課, 社会福祉協議会, 勝田二中学区に配置 ○勝田二中学区において協議体を開催 11/30 ○事業周知のため, 社協支部長(自治会長), コミュニティ関係者への事業説明の実施, 市民会議への参加(大島, 那珂湊, 阿字ヶ浦)	100%
2-2	人材育成講座の開催 (福祉部 地域福祉課)	○社会福祉協議会と共同開催し, 地域福祉の担い手の育成を行う(全3回)	432	264	182	0	○人材育成講座の実施 (対面3回+オンライン1回) 9/29, 10/6, 11/10, 2/9 ※コロナ対策のため, 定員10名として実施	100%
2-3	地域福祉座談会(井戸端会議)の開催 (福祉部 地域福祉課)	○社会福祉協議会と共同開催し, 地域の福祉課題について市民自らが話し合い, 支え合いの必要性を認識してもらうことで, 地域福祉について意識の醸成を図る(全8回)	122	92	87	0	○「教えてください～コロナ禍で私たちにできること～」をテーマに, 中学校区ごとに開催 ○開催状況(参加者86名) 佐野(7/26), 二中(7/28), 三中(7/29), 美乃浜(7/30), 田彦(8/2), 一中(8/3) ※コロナ対策として各地区の定員を20名とした。 ※大島, 那珂湊地区は緊急事態宣言発出のため中止とした。	75%

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
2-4	医療・介護の連携の推進 (福祉部 高齢福祉課)	市と医師会の共同により設置している「在宅医療・介護連携推進センター」を運営支援し、医療・介護関係者等からの相談に応じるとともに、ICTツール「電子@連絡帳」を活用し多職種間の情報共有の促進を図り、在宅医療・介護連携の体制づくりを推進する。	15,525	13,471	13,471	0	「連携推進センター」においては、医療・介護事業者等への周知を行うとともに、相談対応支援に努めている。また、多職種間の情報共有を促進するためのICTツール「電子@連絡帳」の普及に努めるとともに、「多職種協働のための意見交換会」等をコロナ感染症対策としてWebで開催する等、在宅医療・介護連携の体制づくりを推進している。 ※令和4年3月末現在の電子@連絡帳登録者数：事業所218ヶ所、スタッフ565名、支援対象者151名(令和3年度新規登録者数：事業所16ヶ所、スタッフ70名、支援対象者51名)	100%
2-5	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施事業 (福祉部 高齢福祉課)	○75歳以上の高齢者に対する個別支援(ハイリスクアプローチ)と通いの場等への積極的な関与等(ポピュレーションアプローチ)を実施する。 ・ハイリスクアプローチ：健康状態不明者対策及び低栄養防止対策を実施。 【健康状態不明者】健診及び医療機関未受診の80歳以上の高齢者約340名【低栄養者】前年度集団健診の結果でBMI20以下の高齢者約80名(健診会場で面接し勧奨) ・ポピュレーションアプローチ：通いの場において保健師等によるフレイル予防の啓発活動や健康教育、参加者の現状把握 【対象場所】シルバーリハビリ体操教室・ときめき元気塾等 約30か所	31,764	36,399	36,012	0	・ハイリスクアプローチ 【健康状態不明者】訪問数：340名 【健診会場での当事業の普及啓発】51会場 2,120名(うち低栄養者200名とは面談を行い、健診結果を基に助言するとともに、健康教室への参加勧奨を行っている) 【低栄養者に対する健康教室実施】11会場 78名 ・ポピュレーションアプローチ 実施状況：54か所(77回)1,248名	100%

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
2-6	介護基盤整備等の整備 (福祉部 介護保険課)	<p>○地域密着型サービス施設整備支援事業 (41,517千円) 介護サービス提供体制の整備を促進するため、地域密着型サービスの整備(建設)に要する経費について支援する。 「定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所」 1施設(6,237千円) 「看護小規模多機能型居宅介護事業所」 1施設(35,280千円)</p> <p>○介護施設等開設準備支援事業 (21,551千円) 介護施設等の円滑な開設に向け、開設に必要な経費について支援する。 「定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所」1施設(14,000千円) 「看護小規模多機能型居宅介護事業所」 1施設(7,551千円)</p>	63,068	63,068	0	63,068	<p>○地域密着型サービス施設整備支援事業 補助対象者：医療法人博仁会 「定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所」 1施設 6,237千円 「看護小規模多機能型居宅介護事業所」 1施設 35,280千円 10月7日付交付申請に基づき、10月18日交付決定</p> <p>○介護施設等開設準備支援事業 補助対象者：医療法人博仁会 「定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所」 1施設 14,000千円 「看護小規模多機能型居宅介護事業所」 1施設 7,551千円 11月29日付交付申請に基づき、12月3日交付決定</p> <p>当該施設は、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、看護小規模多機能型居宅介護の外、有床診療所、住宅型有料老人ホーム等の複合施設として整備を進めており、茨城県及びひたちなか保健所など関係機関との事前協議に不測の日数を要したことから年度内での事業完了が困難となった。</p>	50%
2-7	地域医療体制の充実と救急医療体制の強化 (福祉部 健康推進課)	<p>○救急医療医師確保対策事業補助 日立製作所ひたちなか総合病院に対して、 ①社会連携講座による高度専門医師確保への補助 医師7名 ②救急医療に要する麻酔科医確保への補助 常勤医師3名、非常勤医師1名/日</p> <p>○茨城県央地域定住自立圏連携事業参加 ・産婦人科医確保事業 水戸赤十字病院における産婦人科医の確保に対する財政支援(負担金)</p>	58,295	41,336	37,856	0	<p>○医師確保状況 ①社会連携講座 医師4名 確保 ②麻酔科医 常勤医師3名、非常勤医師1名/日 確保</p> <p>○茨城県央地域定住自立圏連携事業参加 ・産婦人科医確保事業(負担金未支出) ※水戸市事務局において負担金額精査中</p>	67%
2-8	障害者理解促進事業 (福祉部 障害福祉課)	<p>○小中学生や高校生などを対象として、車いすの操作方法や盲導犬との歩行体験などを行う出前講座を開催し、障害者に対する市民の理解を広める。</p>	4,241	4,241	4,241	0	<p>出前講座 小学校16校、中学校2校、義務教育学校1校 延べ43回開催 延べ3,963人受講</p>	100%

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
2-9	高齢者買い物支援事業 (福祉部 高齢福祉課)	○社会福祉法人等が実施する高齢者の買い物等の外出を支援する事業に要する経費の一部を補助する。 ・補助額 対象経費の2分の1(上限6万円) ○移動販売を行う民間事業者と高齢者見守り協定を締結するとともに、事業周知や連携を図る。	300	300	180	0	○社会福祉法人等による買い物支援 ①社会福祉法人新世会が週2回、磯崎地内の高齢者をスーパーまで送迎。②社会福祉法人北養会が週1回、勝田二中学区の高齢者をスーパーまで送迎。③社会福祉法人克仁会が十三奉行自治会・西四十三奉行自治会・烏ヶ台自治会地区の高齢者を週1回、病院、スーパーに送迎。 ・補助金交付決定済み(未精算):3件 ・交付決定額:180千円 ○民間事業者2社(セイブ・セイミヤ)による移動販売 ・運行台数:3台(週2回) ※スーパーマーケット2社と高齢者見守り協定を締結し、訪問販売の際に利用者の安否確認を行っている。	50%
2-10	多世代交流イベントの開催 (市民生活部 生涯学習課)	○ふぁみりこらぼまつりの開催(実行委員会への補助) ○多世代交流イベントの開催	1,771	286	227	0	○ふぁみりこらぼまつり 中止 ○多世代交流イベント(新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施) ・館内常設型のイベント 開催済 ・ちぎり絵をつくろう 2月6日 開催済	50%

3. 子育て世代に選ばれるまちづくり

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
3-1	移住・定住促進に向けた子育て世代の住宅取得支援の取組 (企画部 企画調整課)	○子育て世代・三世帯同居等住宅取得支援事業 中学生以下の子を持つ県外出身の子育て世代の定住を促進するため、対象世帯の物件取得に対して助成を行う。また、住宅取得によって三世帯同居・近居になる世帯、三世帯同居・近居のために増改築を行う世帯に関して引き続き支援を行い、三世帯同居・近居を促進する。	17,500	12,000	7,813	0	【令和3年度実績】 助成件数:48件(子育て11件,三世帯等37件) 助成金支払額計:7,813千円 年間見込み件数:92件 (子育て50件,三世帯等42件) ※事業達成率 48件/92件≒52%	52%
3-2	一定所得層の新婚世帯の賃貸住宅への入居や住宅取得支援 (企画部 企画調整課)	○結婚新生活支援事業 結婚に伴う経済的負担を軽減するため、条件を満たす新婚世帯に対し、住宅取得費用等の一部を補助する。	10,000	10,000	5,316	0	【令和3年度実績】 助成件数:30件 助成金支払額計:5,316千円 年間見込み件数:50件 ※事業達成率 30件/50件≒60%	60%

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
3-3	市外在住の子育て世代へのPR (企画部 企画調整課)	○子育て世帯転入者向け海浜公園入園引換券・スマイルあおぞらバス乗車無料券プレゼント事業 海浜公園の知名度を活かした移住PRを行うため、転入してきた未就学児を持つ子育て世帯に対し、国営ひたち海浜公園の入園引換券(7枚綴り)及びスマイルあおぞらバス年間乗車無料券を市民課窓口等で配布する。	2,662	2,662	421	0	【令和3年度実績】 公園入園券配布数：450人 入園券支払い額計：219,130円 年間見込み件数：558人 ※事業達成率 450人/558人≒81%	81%
3-4	医療福祉費支給制度の充実 (福祉部 国保年金課)	医療福祉費支給制度(県補助事業) 【制度概要】 妊産婦・小児・ひとり親家庭・重度心身障害者等を対象に保険診療分の医療費の一部負担金(1~3割)を公費(県1/2,市1/2)で助成する。 【対象者】 妊産婦：母子健康手帳の交付を受けたもの 小児：0歳~18歳までのもの ひとり親家庭：18歳までの子を監護しているひとり親の親及び子等 重度心身障害者：身体障害者手帳1,2級及び3級(内部障害に限る)の所持者等 【自己負担金】※医療機関ごと 外来：1日600円(月2回まで。3回目~無料) 入院：1日300円(月3,000円まで) 【支給内容】 一部負担金から自己負担金を控除した額 ※妊産婦は出産に必要な疾病等の治療に限る ※重度心身障害者は自己負担金なし ※小児の外来は12歳まで。入院は18歳まで	953,194	881,856	843,818	0	支給対象者数(月平均)26,390人 支給件数及び助成額 ○医療福祉費支給費(県制度分) ・妊産婦 6,946件 53,032千円 ・小児 178,898件 289,364千円 ・ひとり親家庭 26,913件 84,136千円 ・重度心身障害者 78,554件 417,286千円	100%
		医療福祉費支給制度(市単独事業) 【対象者】 妊産婦：母子健康手帳の交付を受けたもの 小児：0歳~18歳までのもの 【支給内容】 妊産婦・県補助対象外医療費の一部負担金 ・県補助対象の医療費の自己負担金 小児・3歳未満児の外来自己負担金 ・0歳~18歳までの入院自己負担金 ・13歳~15歳までの外来医療費の一部負担金から自己負担金を控除した額(令和3年10月から18歳まで対象拡大)	124,008	116,586	105,911	0	支給対象者数(月平均)21,340人 支給件数及び支給額 ①妊産婦県補助対象支給費 ・451件 3,808千円 ②自己負担分支給費 ・妊産婦 5,418件 5,250千円 ・小児 26,095件 20,975千円 ③医療福祉支給費(市単独分) ・36,742件 75,878千円 ※うち高校生(5か月分)9,283件 19,652千円	100%

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
3-5	子育て支援コンシェルジュの配置 (福祉部 子ども政策課)	子育て支援コンシェルジュを2名配置し、行政の子育てサービスに加え、民間サービスについても一体的に情報発信する。窓口での案内のほか、Instagramや本年度作成する冊子を活用しながら、ひたちなか市での子育ての楽しみ方を発信していく。また、WEB会議システムを活用し、オンライン相談も実施する。	4,500	2,648	2,627	0	相談件数等(3月末現在) ○窓口 9件 ○電話 11件 ○オンライン 2件 ○市HP問合せ 2件 ○Instagramフォロワー数 368 ・子育て冊子作成 ・市報特集号掲載(9/10号, 12/25号) ・ラジオ出演(5月:茨城放送, 8月:FMぱるるん) ・コンシェルジュリーフレット発行 ・InstagramPRカード作成	100%
3-6	子育て支援センターふぁみりこ運営 (福祉部 子ども政策課)	子育て支援の拠点として、あそびのひろば、子育てに関する相談、講座の開催、子育て関連情報の提供、一時預り等を実施していく。	63,896	63,327	63,327	0	利用状況(3月末現在) ○利用登録者数 21,243人 ○利用者数 10,319人 平均利用者数 34人/日 ○一時預り利用者数 1,104人	100%
3-7	子どもの遊び場運営事業 (福祉部 子ども政策課)	小学生までの児童とその保護者が安心・安全に遊べる場を子育て支援・多世代交流施設内に開設する。	1,308	1,228	1,137	0	長期休暇期間は平日3日間、通常は土曜日・日曜日に開催。 新規登録者 312名(3月末現在) 利用者数 2,366名(3月末現在)	100%
3-8	プレーパーク活動支援補助金 (福祉部 子ども政策課)	プレーパーク活動及びその普及啓発を実施する団体に対し補助金を交付する。 ○2団体	400	200	67	0	・プレーパーク活動支援補助金 NPO法人たまり場ぼぼ 交付済(6/18)	50%
3-9	子どもの居場所運営支援補助金 (福祉部 子ども政策課)	地域の中で子どもの居場所を運営する団体に対し補助金を交付する。 ○10団体	4,052	2,452	2,452	0	・子どもの居場所運営支援補助金 6団体(みなとっ子応援団・くらし協同館なかよし・放課後のてらこや・社会福祉法人克仁会・子どもサロンほっとさの・まちのこ団)5/14~7/2交付 新規開設 1団体(まちのこ団)	60%
3-10	公立学童クラブの保育環境の更なる充実 (教育委員会 青少年課)	○前渡小学校と長堀小学校の敷地内に建設した専用施設の共用を開始する	-	-	-	-	○令和2年度に建設した専用施設は、前渡小・長堀小学学童クラブともに令和3年3月から供用開始	100%
3-11	公立学童クラブの対象学年の拡大 (教育委員会 青少年課)	○高学年の利用ニーズが高まっていることを踏まえ、対象学年を6年生まで拡大する	-	-	-	-	○3月末の利用承認者数 2,161人 (1年 590人, 2年 531人, 3年 472人, 4年 334人, 5年 212人, 6年 22人)	100%

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
3-12	放課後児童支援員のスキルアップ及び人材確保の推進 (教育委員会 青少年課)	○放課後児童支援員の認定資格研修をはじめとする各種研修の受講を推進し、子どもの育成支援に関するスキル向上に取り組む ○働きやすい環境づくりを進め、人材の定着、安定確保を図る	-	-	-	-	○令和3年度認定資格受講対象支援員(有償ボランティア含)11名中10名受講申込済(10/2~6名, 1/11~4名) ○研修計画件数10件, 実績件数9件 初任者研修2回, パワハラ研修, 子どもの遊び研修, 発達障害に関する研修会, 総合プラン研修, パソコン研修, 交換研修 ○3月末会計年度任用職員者数110人(内育休2人)(4~3月の新規採用者21人, 年度途中退職者5人)	90%
3-13	保育施設の整備 (福祉部 幼児保育課)	○東石川保育所新園舎の整備 ・9/30竣工	39,852	39,852	36,877	0	○東石川保育所新園舎の整備 9/30 竣工(10/1竣工式実施)	100%
3-14	保育体制の強化 (福祉部 幼児保育課)	○民間保育所施設整備に対する補助 ・つくし学園(建替え) ・R3は全体の30%の補助	83,205	83,205	80,569	0	○民間保育所施設整備に対する補助 8/25 補助金交付決定 9/30 工事請負契約締結	100%
3-15	病児保育の拡充 (福祉部 幼児保育課)	○那珂市との相互利用協定に基づく病児保育の利用の推進 ○東石川保育所において病後児保育事業開始	2,046	1,771	1,771	0	○協定に基づく利用の継続 ○11/1 東石川保育所病後児保育室開所	100%
3-16	保育士確保事業 (福祉部 幼児保育課)	○市内保育所の保育士確保のための取り組みを実施する。 ・養成校等への広報啓発 ・保育所見学会, 就職説明会の実施	-	-	-	-	○養成校等への広報啓発 養成校3校でワークショップ『公立保育所ってどんなところ?』を実施 ○保育所見学会, 就職説明会の実施 12/4 公立保育所就職説明会&見学会 11名参加 1/6 民間保育所・幼稚園就職説明会 8名参加	100%
3-17	業務効率化の推進 (福祉部 幼児保育課)	○ICTシステム導入に対する補助 ・民間保育所6施設に補助を予定 たんぼぼ保育園, たかば保育園, なかや保育園, 清心保育園, 平磯保育園, 野いちご保育園	4,500	3,750	3,750	0	○ICTシステム導入に対する補助 12/2 補助金交付決定 3/9 補助金交付済み	100%
3-18	公立幼稚園預かり保育 (教育委員会 総務課)	○家庭環境やニーズの変化に対応するため, 公立幼稚園において教育時間外の預かり保育を開始する。	-	-	-	-	○実施日及び実施時間 開園日: 教育時間終了後から午後4時まで 長期休業日: 午前9時から午後4時まで ○利用実績(4月~3月) 佐野幼稚園: 33名, 延べ296回 東石川幼稚園: 31名, 延べ280回 那珂湊第一幼稚園: 19名, 延べ160回 那珂湊第三幼稚園: 21名, 延べ250回	100%

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
3-19	那珂湊第三幼稚園園舎増築事業 (教育委員会 施設整備課)	○那珂湊第三幼稚園園舎増築工事 保育室、職員室の増築 鉄骨造平屋建 151.38㎡	45,600	45,408	45,408	0	○園舎増築工事 完了	100%
3-20	保幼小連携の推進 (教育委員会 指導課)	○保幼小連携・接続に関する事業 保幼小接続や連携に関する研修会等を実施し、円滑な接続を図る。(管理職連絡協議会、担当者部会全体会・ブロック別担当者部会、幼稚園教育研究会との共催研修) 幼児教育アドバイザーの配置と活用 幼児教育施設と小学校の連携の強化	44	44	44	0	○幼稚園教育研究会との共催研修の実施 8月5日(木)講師：ナーチャリングセンサー協会 小林 純子先生 ○研修会の実施 ①7月21日(水)・8月10日(火)担当者部会 ・園内リーダーと保幼小接続コーディネーターを対象に実施。 ・幼児教育施設から小学校への円滑な接続を図るための接続カリキュラムの見直しを図った。 ②1月13日(木)管理職連絡協議会 ・幼児教育施設長と小学校・義務教育学校長を対象に実施。 ・講師 茨城女子短期大学副学長 助川公継先生 ・幼児教育から小学校教育への円滑な接続を図るために、接続カリキュラムについての共通理解を図り、保育所(園)及び幼稚園と小学校との相互理解の一助とした。 ○幼稚園教諭を幼稚園教育アドバイザーとして指導課に配置し、保幼小連携を推進(R1から) ・計画訪問等で幼稚園を訪問し、指導助言 ・幼稚園教諭の資質向上を図る研修等での指導助言 ・市教育支援委員会での対応	100%
3-21	学校介助員 (教育委員会 指導課)	○学校介助員配置事業 小中学校に在籍する障害のある児童・生徒を援助し、適正な教育活動の充実を図る。	100,564	95,230	94,756	0	○学校介助員79名配置、学校看護師1名配置 小学校17校、中学校4校、義務教育学校1校に在籍する教育上特別な支援を必要とする151名の児童・生徒に対応 ・対象児童生徒の身辺整理の介助 ・対象児童生徒の校内における移動の介助 ・対象児童生徒の危険な行動の防止等の安全面の配慮等	100%

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
3-22	魅力ある学校づくり (教育委員会 指導課)	○魅力ある学校づくり推進事業 全小・中・義務教育学校で、全ての児童生徒を対象とした「居場所づくり」や「絆づくり」を進めることにより不登校やいじめ等の未然防止につながり、「新たな不登校を出さない」ことを目的とした、魅力ある学校づくりの推進をする。	277	131	82	0	○未然防止に関する取組 ①児童生徒にとっての魅力ある学校づくりを推進するための、各学校の創意工夫を生かした取組 ・計画訪問で各校の取組内容について協議を行い、取組の検証を実施(10月から) ②不登校やいじめ等の未然防止につながる小中連携や小中連携の効果的な取組 ・魅力ある学校づくり担当者研修会(7月26日実施) ③年間3回の意識調査・PDCAシート等を活用したPDCAサイクルに基づく計画的、組織的な取組 ④不登校やいじめ等の未然防止につながる魅力ある学校づくりの取組の評価方法の在り方 ・児童生徒の意識調査を学期ごとに行い、子供たちの活躍する場や自信を付けさせる活動が提供されているのか、「児童生徒目線」で常に振り返った。 ○〈学校〉 ・意識調査 年3回(7月, 12月, 3月)実施 ・意識調査の結果をもとに実態把握 ⇒ 教職員で行動計画を立て、PDCAシートを作成。 ・教職員全員で行動計画の取組を実行し、その結果を学年ごとに教職員全員で点検し、取組を見直し、PDCAシートの行動計画に反映。 ○前国立教育政策研究所総括研究官、現大阪成蹊短期大学グローバルコミュニケーション学科 中野澄 教授・学科長を招聘しての研修会(3月25日実施)	100%
3-23	コミュニティ・スクール (教育委員会 指導課)	○地域とともにある学校づくり推進事業 全小中学校、義務教育学校において、学校運営協議会を設置し、地域の子どもたちの成長を支え育てていくため、その地域でどのような子どもを育成していきたいかを学校と家庭・地域が同じ立場の委員となり熟識し、学校運営に反映していく。	1,290	1,290	1,270	0	○学校運営協議会委員の選出、委嘱 ・各校5名(美乃浜学園は9名)で学校長が推薦し、年度始めに教育委員会が委嘱(7月)。 ○学校運営協議会委員構成 ・外部委員は5名、学校関係者は校長及び校長以外の2名以上の教職員で構成(美乃浜学園の外部委員は9名) ○活動内容 ・第1回…開催済(7月～9月):学校運営協議会委員委嘱状交付、学校運営の基本方針の承認 ・第2回…開催済(11月～12月):学校運営に関する協議 ・第3回…(2月～3月):学校運営に関する協議、学校運営に対する評価 ○成果 ・学校と地域が情報を共有し、役割分担をしながら一体となって課題に取り組むことができたことにより、学校と地域が同じ方向に向かって子どもを教育していく体制づくりがなされた。 ・教員の多忙化に関する現状を委員が知り、対応策を協議したことにより、学校に対する保護者や地域の理解が深まった。	100%

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
3-24	ひたちなか未来塾 (教育委員会 指導課)	○学習支援事業「ひたちなか未来塾」 家庭における生活環境が児童の学習の遅れにつながるケースがあることから、教育委員会・学校・市民の連携により、5・6年生を対象に放課後空き教室を利用した学習支援を実施するとともに、必要に応じて心の教室(家庭)相談員とも連携し、家庭への支援・指導を行い、児童の学習・日常生活の習慣の確立及び学習意欲の向上を図る。	10,502	5,813	4,907	0	○対象児童 5,6年生(対象者は実施小学校に在籍し、学習に苦手意識があり、一人での学習に取り組むことが難しい児童とする。ただし、学習塾や家庭教師を利用している者は除く。) ・今年度の参加者…市全体で5年生172名、6年生99名が参加。ボランティアは51名参加。 ○実施校 小学校17校 義務教育学校1校(美乃浜学園) ○実施時期…令和3年6月～令和4年2月 ○実施回数…隔週1回(※夏季休業、冬季休業は除く。) ・新型コロナウイルス感染症防止のため、コロナ感染拡大防止の対策でリモート学習を行った期間は中止としたため、各校の実施回数は8回程度となった。 ○実施時間…放課後	100%
3-25	美乃浜学園に湊線等での通学 定期券費用の支援 (教育委員会 学務課)	湊線通学定期券を利用児童生徒に交付、阿字ヶ浦町原地区の児童生徒にバス通学定期券(往路)の交付及びコミュニティバス運賃費用(復路)を負担する。	10,276	10,599	10,058	0	○湊線通学定期券(前期課程223名、後期課程130名) ○茨城交通バス通学定期券及び運賃(前期課程17名、後期課程3名)	100%
3-26	平磯・磯崎・阿字ヶ浦地区小 中学校跡地利活用事業 (教育委員会 施設整備課)	○平磯小学校、磯崎小学校、阿字ヶ浦小学校、平磯中学校、阿字ヶ浦中学校、合計5つの小中学校跡地について、地元のニーズを把握しながら、地域の活性化につながる利活用を検討する。	17,100	15,465	15,465	9,668	○旧阿字ヶ浦中学校施設整備工事設計業務委託完了 ○旧阿字ヶ浦中学校施設整備工事 R3.12.13契約、工期R3.12.14～R4.5.31	75%
3-27	小中学校給食室改修事業 (教育委員会 施設整備課)	○田彦小学校給食室改修工事 ドライシステム化による給食室改修	307,395 (繰越)	307,395	298,111	0	○給食室改修工事(建築、電気、機械、監理)完了	100%
		○大島中学校給食室改修工事 ドライシステム化による給食室改修	256,163 (繰越)	256,163	227,260	0	○給食室改修工事(建築、電気、機械、監理)完了	100%

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
3-28	ICT教育の推進 (教育委員会 指導課) (教育委員会 学務課)	<ul style="list-style-type: none"> ○ICT教育を効果的に推進するための教職員研修の実施 ○ICT教育専門研究会での調査研究(2年計画の1年次) ○新学習指導要領に係る教育課程研究推進校(中根小)での調査研究 	747	705	223	0	<ul style="list-style-type: none"> ○夏季休業中(8/2, 8/4, 8/6, 8/10, 8/12)に全校・指導課を対象に, 美乃浜学園でICT活用指導力向上研修会を実施。参加者167名。 ・1校当たりの参加者: 職員の4分の1程度 ○夏季休業中(8/11)に茨城工業高等専門学校でプログラミング教育研修を実施。参加者20名。 ○ICT教育専門研究員(小学校2名, 中学校3名, 美乃浜学園2名)によるICT教育専門研究会を年間10回実施し, 調査研究を実施。 ○中根小学校で備品(大型モニター)を購入しICT教育に関する調査研究に取り組んだ。 ○成果 ・アンケートで8割の児童生徒が操作スキルの向上を実感できていると回答した。 ・アンケートで98%以上の教員が「児童生徒の興味・関心を高めることができた」「わかりやすく説明したり, 児童生徒の思考や理解を深めたりすることができた」と実感できた。 	100%
		○要保護・準要保護児童生徒オンライン通信学習援助費として, 通信環境がない場合にはモバイルルーターを貸出し, 通信環境がある場合には, 通信費用の一部を支給する。	6,960	6,960	4,868	0	○7月からモバイルルーター貸出を実施。	100%

4. 地域経済の活性化とにぎわいのあるまちづくり

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
4-1	ほしいもの振興対策 (経済環境部 農政課)	<ul style="list-style-type: none"> ○ひたちなか・東海・那珂ほしいも協議会 ほしいも生産者・行政・集荷業者で組織する協議会に対し補助し, ほしいもの振興を図る。 ほしいも三ツ星運動の推進 ほしいも品評会の開催 PR事業や研修会の開催 	2,186	2,186	2,186	0	<ul style="list-style-type: none"> ○補助金交付決定済み ○食品衛生責任者講習会 7月~8月実施 良品質原料芋の生産及び干し芋の品質向上・衛生加工の推進 ○PR事業 ・各種イベントへの出展(茨城センスでのほしいも作り体験イベント, ファッションクルーズでのほしいもフェア) ・SNSを活用したPR ・メディアを活用したプレゼントパブリシティの実施 ○ほしいも品評会 コロナの影響により, 開催場所等内容を変更して実施(ひたちなか市役所及び茨城センスで実施) ○基腐病対策講習会 (R4, 3月実施) 	100%

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
4-2	「特裁・特選ふくまる」生産 支援 (経済環境部 農政課)	○特別栽培米ふくまる生産支援事業補助金 特裁・特選ふくまるの生産拡大を目的とし て、生産に取り組む団体に対し、特裁・特選 ふくまるの生産に資する農薬等の導入に要す る経費の一部を補助する。 補助額 事業費の1/2以内	270	270	183	0	○補助金交付決定済み 補助金交付先：ひたちなか市特裁・特選ふく まる栽培研究会 補助内容：会員8名に対し、特裁・特選ふくま る生産に使用する農薬購入費用の一部を補助	100%
		○特裁・特選ふくまるPR 「特裁・特選ふくまる」PRの為、イベン トにおいて「精米」を無料配布。	135	135	35	0	○イベントにおいて、精米の無料配布を実施。 ・芋掘り体験会(市内馬渡)：200個 ・茨城ふるさとフェア(東京)：30個	100%
4-3	新規漁業就業者支援事業 (経済環境部 水産課)	○漁業協同組合と連携を図りながら漁業体験 事業を実施する。	60	60	60	0	○漁業体験 ・第1回7/8実施 2名参加 第2回11/11実施 2名参加	100%
		○新規漁業就業者支援事業補助金 研修生を雇用する漁業者に対して研修指導 費を補助する。 50,000円/月×12か月	600	600	600	0	○補助金交付決定済み 補助件数：1件	100%
4-4	卸売市場の衛生管理事業 (経済環境部 水産課)	○工事 間仕切りネット設置工事 選別エリア土間塗装工事(荷捌き所A=235㎡) トイレ手洗い自動水栓化工事(7箇所)	11,516 (繰越)	11,516	8,976	0	○工事 間仕切りネット設置工事 完了 選別エリア土間塗装工事 完了 トイレ手洗い自動水栓化工事 完了	100%
4-5	魚食推進事業 (経済環境部 水産課)	○魚食普及活動実行委員会補助金 ①魚食普及講演会の開催 ②魚食普及研修会の開催 ③地魚料理教室の開催 ④魚食普及PR活動 ⑤水産物PR活動	5,500	5,500	4,619	0	○補助金交付決定済み ①魚食普及講演会 ・コロナウイルスの影響で9/4の開催中止 R4.1/29開催 ②魚食普及研修会 ・コロナウイルスの影響で中止 ③地魚料理教室 ・コロナウイルスの影響で中止 ④魚食普及PR活動 ・市報連載「さかなクンの旬な魚紹介」 4, 6, 8, 10, 12, 2月掲載 ・とと川柳コンテスト開催 川柳募集9/10~10/10 審査発表 11月末 ⑤水産物PR活動 ・地魚応援隊登録募集 登録店に登録証とのぼり旗の交付 地魚応援隊PRキャンペーン	100%

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
4-6	新型コロナウイルスの影響により低下した観光需要の回復 (経済環境部 観光振興課)	【集客イベントの開催及び開催支援】 自主イベントの開催や、各実行委員会等が開催するイベントの開催支援により、賑わいの創出と地域振興を図る。 ◇フラフェスティバル：運営、PR ◇ロックフェス：運営支援 ◇ティーンズロック：運営支援 ◇ひたちなか祭り：運営支援 ◇ひたちなか祭り花火大会：運営支援 ◇みなと八朔祭り：運営支援 ◇菊花展：運営支援 ◇磯節全国大会：運営支援	20,305	17,705	16,592	0	【集客イベントの開催及び開催支援】 ◇フラフェスティバル：実施済（入込客数2,350人） ◇ロックフェス：開催中止 ◇ティーンズロック：実施済（YouTube総再生回数5,778回） ◇ひたちなか祭り：実施済（YouTube総再生回数66,000回） ◇ひたちなか祭り花火大会：実施済（YouTube総再生回数66,000回） ◇みなと八朔祭り：開催中止 ◇菊花展：実施済（入込客数9,500人 14日間） ◇磯節全国大会：開催中止 ≪事業実施率：5/8≫	63%
		【海水浴場開設及び開設支援】 阿字ヶ浦・平磯海水浴場の開設を支援するとともに、姥の懐マリンプールを開設することで、賑わいの創出と地域振興を図る。 ◇阿字ヶ浦海水浴場：開設支援 ◇平磯海水浴場：開設支援 ◇姥の懐マリンプール：開設					32,700	
4-7	お土産品開発・磨き上げ及び宿泊需要創出事業 (経済環境部 観光振興課)	【お土産品開発・磨き上げ事業】 観光協会と連携し、市内の事業者と県内のデザイナーをマッチングし、お土産品の開発・磨き上げを行うことで、観光消費額の向上に繋げる。 【宿泊需要創出事業】 観光協会と連携し、モニターツアーを企画・実施し、宿泊需要の創出に繋げる。	11,017	11,017	9,974	0	【お土産品開発・磨き上げ事業】 完了 【宿泊需要創出事業】 完了	100%

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
4-8	広域観光推進事業 (経済環境部 観光振興課)	【ひたちなか大洗リゾート構想推進事業】 2市町を一体的なエリアとして情報発信することで、誘客や滞在時間の延長を促進する。 また、2市町の地域食材を活用したグルメを開発し、地域内の飲食店等で提供することで、観光消費額の向上に繋げる。 ◇PR事業 ◇グルメ開発事業	5,666	5,666	5,490	0	【ひたちなか大洗リゾート構想推進事業】 ◇PR事業：実施済 ◇グルメ開発事業：完了	100%
		【大洗・ひたち海浜シーサイドルート利活用推進事業】 各種広報活動やフォトスポットの整備、イベントの開催を通じて、サイクルーツルズムを推進する。 ◇サイクリングマップの制作 ◇サイクリング動画の制作 ◇フォトスポットの制作・設置 ◇サイクリングイベントの実施	2,000	2,000	1,626	0	【大洗・ひたち海浜シーサイドルート利活用推進事業】 ◇サイクリングマップの制作：完了 ◇サイクリング動画の制作：完了 ◇フォトスポットの制作・設置：完了 ◇サイクリングイベントの実施：実施済	100%
4-9	茨城港常陸那珂港区の整備・ 利用促進 (港湾建設負担金、コンテナ貨物集荷促進事業) (企画部 企画調整課)	○港湾建設負担金 国直轄事業費：東防波堤(ケーソン据付)、水深12m岸壁(ケーソン据付、上部・付属工)	69,900	73,367	73,367	0	○直轄事業 (東防波堤) ケーソン据付2函、ケーソン製作1函 (中央ふ頭水深12m岸壁2バース目) ケーソン据付1函、上部・付属工30m	100%
		○コンテナ貨物集荷促進事業 常陸那珂港振興協会が実施するコンテナ貨物の荷主企業等を助成する事業の原資の一部を負担	10,850	10,850	10,850	0	○申請実績 ・荷主支援 新規利用 1,389本 継続利用 2,525本 ・トライアル事業 1件	100%
4-10	企業誘致の取組 (企業立地セミナー、ポートセールス) (企画部 企画調整課)	○セミナーによるひたちなか地区PR(2回予定)	160	160	0	0	いばらき産業立地オンラインセミナー(R3.9.28) (約640名) いばらきの港セミナー(R3.12.21)(約300名)	100%
		○ポートセールスによる常陸那珂港区PR(2回)	1,172	0	0	0	海外・国内ポートセールス(未実施)	0%
4-11	企業立地や市内中小企業の移転・拡張への対応 (経済環境部 商工振興課)	○新たな工業用地の確保に向けた調査・検討 ・新規工業団地の造成するための候補地、手法等の検討 ・ひたちなか商工会議所工業部会等と連携した中小企業のニーズ調査および意見交換等	-	-	-	-	○該当候補地の所管等 関係機関との調整、協議の実施 ○市内中小企業者等を対象とした新規工業団地等に関するアンケート調査の実施(回答期間：6月)	100%
4-12	中小企業の生産性向上につながる設備投資の促進 (経済環境部 商工振興課)	○市内中小企業からの先端設備等導入計画の認定 【年間目標認定件数=30件】	-	-	-	-	認定件数(3月末日時点)=32件	100%

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
4-13	中小企業事業活性化補助金 (経済環境部 商工振興課)	○市内中小・小規模事業者及び個人事業主の経営基盤・競争力の強化を図るため、それらに資する対象事業者の取組みに対して、経費の一部を補助する。 ①新製品・新技術等の開発 ②販路開拓に向けた展示会展覧、 自社ホームページの作成・刷新 ③人材育成(技能訓練) ④環境認証等の取得・更新 の取組みについて、補助を行う。	10,000	10,000	9,879	0	○中小企業事業活性化補助金申請実績 ①新製品等開発事業 (想定枠:4,000千円)⇒3件, 3,700千円 ②ビジネスマッチング事業 (想定枠:4,000千円)⇒26件, 4,635千円 ③技能訓練実施事業 (想定枠:1,500千円)⇒15件, 974千円 ④環境認証等取得更新事業 (想定枠:500千円)⇒6件, 570千円 4事業合計 9,879千円	99%
4-14	都市部学生向けローカルキャリア・インターンシップ事業 (経済環境部 商工振興課)	○本市へのU・I・Jターンや関係人口の創出を図り、市内中小企業の人材確保等、市内産業の課題解決に繋げるため、首都圏等の大学生等に対し、地方でのキャリア形成に関する座学を行うとともに、市内事業者と連携した本市内におけるインターンシップを実施する。 また、成果物を作成して情報発信を行い、事業効果の拡大を図る。 ○予定参加学生数=6名	1,998	1,998	1,783	0	○参加学生数=6名 ○事業活動予定スケジュール ・座学(1/7)@オンライン ・現地活動(2/8~2/10)@オンライン ・成果発表会及び現地視察(3/3・3/4)@市内 ・Web記事作成・サイト公開(3月) ・成果冊子印刷、送付(3月) ※緊急事態宣言等の影響により 実施時期及び手法を変更。	100%
4-15	「ひたちなかで食べよう」 応援事業 (経済環境部 商工振興課)	○ひたちなか商工会議所が実施する「ひたちなかで食べよう」応援事業に補助を行うことで、市内参加店舗の誘客・利用促進を図り、事業継続を促す。 (補助金自体については会議所へ支出)	52,600 (繰越)	52,600	49,878	0	○補助限度額:1事業者あたり300,000円 事業期間:3月16日~5月31日 参加登録店:200件(上限到達店舗182件) ※令和2年度繰越事業	100%
		【助成内容】 飲食店や食料品店などで税抜き1,000円以上の利用をする客に、1人当たり500円割引を行った事業参加飲食店等に対し、当該割引額を補助する。	53,000	53,000	50,146	0	○補助限度額:1事業者あたり200,000円 事業期間:12月1日~翌年1月31日 募集開始:11月1日~ 参加登録店:250件(上限到達店舗230件) ※令和3年度事業	100%

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
4-16	プレミアム付商品券発行事業 (経済環境部 商工振興課)	○ひたちなか商工会議所が実施するプレミアム付商品券発行事業に補助することで、市内中小企業等・個人事業主が経営する店舗等での利用促進を図り、市経済の活性化に資する。 【事業内容】 商品券発行総額：840,000千円 1セット12千円分(500円×12枚＝6,000円、2種類の商品券(共通券・地域応援券)を合わせて1セット)を10千円で販売し、70,000セットを販売 ※令和2年度繰越事業	152,329 (繰越)	152,329	152,329	0	販売方法：インターネットまたは往復はがきによる事前申込制 申込期間：2月25日～3月15日 販売期間：4月12日～4月21日 使用期間：5月1日～8月31日 販売数：70,000セット (内訳)優先販売枠：35,000セット 一般販売枠：35,000セット ※優先販売枠、一般販売枠ともに申込み多数のため抽選し70,000セット完売。	100%
4-17	商業の活性化 (経済環境部 商工振興課)	○商店街活性化イベント事業補助事業	458	458	458	0	勝田駅前の商店街振興組合を中心とした協議会が実施する活性化イベントを支援。	100%
		○商工会議所補助金(まちづくり事業)	4,317	4,317	3,993	0	勝田駅前で開催される七夕まつり等のイベントが中止となったが、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえたイベントを支援。	100%
4-18	ふるさと納税の返礼品提供による交流人口や関係人口の拡大に向けた取組 (企画部 企画調整課)	○ふるさと納税業務 コロナ禍の影響を受けている地元生産者や事業者を応援し、寄付者が返礼品を通じて本市を応援してもらえるよう、返礼品の提供事業をポータルサイト運営事業者に委託して行い、内容の充実を図るとともに、交流人口や関係人口の拡大に努める。	49,958	51,758	50,782	0	○ふるさと納税業務委託(完了) 新たに4つのポータルサイトを拡充し、計5つのポータルサイト運営事業者に委託して返礼品の提供を行っている。 【令和3年度実績】 返礼品協力事業者数：42 返礼品登録数：165 寄付件数：5,972件 寄付金額：105,236,000円 ※参考 【令和2年度実績】 返礼品協力事業者数：26 返礼品登録数：63 寄付件数：472件 寄付金額：9,124,000円	100%
4-19	勝田全国マラソンの開催 (市民生活部 スポーツ振興課)	○第70回勝田全国マラソン開催 (令和4年1月30日)	12,000	1,283	1,283	0	○第70回勝田全国マラソン大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により1年延期 ○第70回記念Tシャツデザインの募集 ・募集期間：7月1日～8月8日 ・応募総数：189作品 ・表彰式：11月9日 最優秀賞、優秀賞2作品の受賞者出席	50%

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
4-20	東京オリンピック・パラリンピックに係るベルギー王国との交流事業 (市民生活部 スポーツ振興課)	○ベルギーチーム受入協議会負担金 ・ベルギー王国選手団の事前キャンプ受入 ・ベルギー選手と市民との交流事業	2,405	0	0	0	○事前キャンプ受入 ・体操外12競技160名の選手・スタッフを受入 ・期間:7月9日～8月4日 ・場所:笠松運動公園外 ○市民との交流事業 ・公開練習 延べ547名が来場 ・期日:7月17日・18日 ・場所:笠松運動公園, アダストリア水戸アリーナ	100%
4-21	聖火リレー運営事業 (市民生活部 スポーツ振興課)	○東京2020オリンピック聖火リレー運営 ・のぼり旗, 応援グッズ作成等 ○オリンピック・パラリンピック聖火リレートーチ展示 ・オリンピック前展示 6月 ・オリンピック後展示 12月～3月	1,531	1,531	1,077	0	○東京2020オリンピック聖火リレーの実施 ・期日:7月4日 ・場所:那珂湊おさかな市場スタート, アクアワールド茨城県大洗水族館ゴール ・聖火ランナー:10名(市内6名) ・ボランティア等従事者:154名 ○オリンピック・パラリンピック聖火リレートーチ展示(オリンピック前) ・期日:6月10日・6月11日 ・場所:市役所本庁舎 ○オリンピック・パラリンピック聖火リレートーチ展示(オリンピック後) ・期日:12月～3月 ・場所:市役所本庁舎, 那珂湊支所, 那珂湊体育館, 松戸体育館, 総合体育館 ○トーチを持つことができるイベントの実施 ・市役所本庁舎:12月17日・12月19日 ・那珂湊支所:1月15日・1月16日 ・体験者:146名	100%

5. 快適で機能的な住みよいまちづくり

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
5-1	佐和駅東西自由通路及び新駅舎整備事業 (都市整備部 都市計画課)	○委託 ・設計等業務委託 1式 ・JR工事委託 ※R2～5債務負担 1式	369,400	1,150,900	109,450	1,041,400	○委託 東西自由通路関連施設設計等業務委託 完了 東西自由通路整備等工事委託 R3分完了 ※繰越額は, R4事業計画の前倒し計上分	100%
5-2	東部第1土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理二課)	○換地処分関連委託 ※債務負担(R3～R5) ・出来形確認測量業務委託	55,367	27,373	27,373	0	○委託 出来形確認測量業務委託 完了(1件)	100%
		○換地処分関連委託 ※債務負担(R2～R3) ・換地設計図書等整理業務委託	34,440	33,488	33,488	0	○委託 換地設計図書等整理業務委託 完了(1件)	100%
		○換地処分関連委託 ・地区界点設置業務委託	25,366 (繰越)	25,366	25,190	0	○委託 地区界点設置業務委託 完了(1件)	100%

(単位:千円)

No.	項 目	事業計画	当 初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達 成 状 況	事業達成率
5-3	東部第2土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理二課)	○東中根向野線整備 ・建築物移転補償(1件)	54,300	43,896	30,696	13,200	○補償 建築物移転補償 契約済未完了	50%
		○統合調整池整備 ・公有財産購入(10件) ・パイプライン切廻し工事(268m) ・統合調整池詳細設計業務委託	124,355	104,967	85,881	18,979	○用地 公有財産購入 完了(10件) ○工事 パイプライン切廻し工事 完了(1件) ○委託 統合調整池詳細設計業務委託 契約済み未完了(1件)	83%
		○向野西原線整備 ・道路改良工事(L=287m)	35,952 (繰越)	47,553	47,245	0	○工事 道路改良工事 完了2件	100%
5-4	佐和駅東土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理一課)	○佐和駅東口駅前広場整備 ・東口交通広場設計業務委託(A=6,000㎡)	15,070	14,146	12,705	0	○委託 設計業務委託 完了(1件)	100%
		○高場高野線整備 ・道路改良工事(L=218m)	64,000	67,474	0	67,474	○工事 道路改良工事 未契約(1件) ※5月契約予定	0%
		○佐和停車場高野線整備 ・道路改良工事(L=63m) ・建築物移転補償(2戸)	90,900	91,554	76,554	15,000	○工事 道路改良工事 完了(1件) ○補償 建築物移転補償 完了(1件) 契約済み未完了(1件)	88%
		○佐和駅東口駅前広場整備 ・建築物移転補償(2戸)	45,000 (繰越)	45,000	45,000	0	○補償 建築物移転補償 完了(2件)	100%
		○高場高野線整備 ・道路改良工事(L=222m)	70,939 (繰越)	68,566	61,446	0	○工事 道路改良工事 完了(1件)	100%
		○雨水排水対策 ・建築物移転補償(5戸)	35,550 (繰越)	35,550	35,550	0	○補償 建築物移転補償 完了(5件)	100%

(単位:千円)

No.	項 目	事業計画	当 初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
5-5	武田土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理一課)	○武田市毛線整備 ・道路改良工事(L=75m)	21,900	31,000	0	31,000	○工事 道路改良工事 未契約(1件) ※5月契約予定	0%
		○武田本町線整備 ・道路改良工事(L=41m)	3,000	2,442	2,442	0	○工事 道路改良工事 完了(1件)	100%
		○武田市毛線整備 ・道路改良工事(L=92m, 交差点) ・建築物移転補償(1戸)	37,600 (繰越)	37,600	36,195	0	○工事 道路改良工事 完了(1件) ○補償 建築物移転補償 完了(1件)	100%
		○武田本町線整備 ・建築物移転補償(2戸)	14,800 (繰越)	14,800	14,800	0	○補償 建築物移転補償 完了(2件)	100%
5-6	六ツ野土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理事業課)	○東石川高野線整備 ・道路改良工事(L=210m) ・工作物移転補償(4件)	51,884	53,406	29,937	23,469	○工事 道路改良工事 完了(1件) 契約済未完了(1件) ○補償 工作物移転補償 未契約(4件) ※5月契約予定	38%
		○中根六ツ野線整備 ・建築物移転補償(3戸)	76,519	76,273	26,656	49,617	○補償 建築物移転補償 契約済未完了(2戸) 未契約(1戸) ※6月契約予定	33%
		○東石川高野線整備 ・道路改良工事(L=276m)	37,279 (繰越)	37,279	34,232	0	○工事 道路改良工事 完了(1件)	100%
		○中根六ツ野線整備 ・側溝布設工事(L=147m)	8,481 (繰越)	8,481	5,390	0	○工事 側溝布設工事 完了(1件)	100%
5-7	阿字ヶ浦土地区画整理事業 (都市整備部 那珂湊事務所)	○湊線延伸用地確保 ・建築物移転補償(1戸)	30,390	32,446	22,646	9,800	○補償 建築物移転補償 契約済未完了(1戸)	50%

(単位:千円)

No.	項 目	事業計画	当 初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達 成 状 況	事業達成率
5-8	船窪土地区画整理事業 (都市整備部 那珂湊事務所)	○和田町海浜公園線整備 ・都市計画道路改良工事(L=580m)	21,400	21,400	16,170	0	○工事 歩道舗装工事 1件 完了	100%
		○事業計画書の変更 ・事業計画変更委託 (都計道富士ノ上線見直しに伴う事業計画 変更の検討)	12,000	9,295	9,295	0	○委託 事業計画変更委託 1件 完了	100%
5-9	東中根高場線道路改良事業 (都市整備部 都市計画課)	○工事 ・盛土工事(補強土壁等) 1式 ○委託 ・JRへの工事委託 ※R3~6債務負担 1式	170,000	241,440	68,200	173,240	○工事 補強土壁等工事(JR西側) A=400m ³ 契約済未完了 壁高欄工事 (JR東側) 1式 契約済未完了 ○委託 JR桁架設工事委託 R3分完了 ※繰越額は、R4事業計画の前倒し計上分	75%
		○工事 ・盛土工事(補強土壁等) 1式 ・橋台設置工事 1基 ・交差点改良工事 1式 ○委託 ・測量設計等業務委託 1式	349,796 (繰越)	349,796	338,393	0	○工事 U型擁壁等工事(JR東側) 1式 完了 補強土壁工事(JR東側) A=1,130m ³ 完了 補強土壁等工事(JR西側) A=4,530m ³ 完了 橋台設置工事(JR西側)胸壁等 完了 交差点改良工事(JR東側) 1式 完了 ○委託 暫定3車線化検討設計等業務委託 完了	100%
5-10	都市計画道路見直し (都市整備部 都市計画課)	○都市計画変更手続き 住民説明会, 公聴会, 案の縦覧, 都市計画審議会, 変更告示	360	234	144	0	○都市計画変更手続き 住民説明会(WEB)8/25~9/12 完了 公聴会 10/7(公述申出がないため中止) 案の縦覧 11/18~12/2 都市計画審議会 12月23日 告示 2月9日	100%
5-11	(仮称)田彦西公園整備事業 (都市整備部 公園緑地課)	○工事 (仮称)田彦西公園整備工事A=2,800m ²	32,384	32,428	32,428	0	○工事 田彦西公園整備 A=2,800m ² 完了	100%
5-12	(仮称)金上公園整備事業 (都市整備部 公園緑地課)	○工事 (仮称)金上公園整備工事A=1,800m ²	26,000 (繰越)	26,000	23,694	0	○工事 金上ふれあい公園整備 A=1,800m ² 完了	100%

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
5-13	新中央図書館の整備検討 (教育委員会 中央図書館)	新中央図書館の整備について、社会情勢の変化等を見極めながら検討を進める。	-	-	-	-	○7/8 第1回新中央図書館整備検討委員会開催 整備計画の精査、今後の検討スケジュールについて協議 ○7月～2月 市民などへの意見聴取 [ワークショップ (1回)、グループディスカッション (4回)、座談会 (4回) 等を実施]	100%
5-14	体育施設のあり方の検討 (市民生活部 スポーツ振興課)	○スポーツ推進審議会の開催(3回) スポーツに関する有識者、関係団体の代表で構成する審議会において、将来を見据えた体育施設のあり方を検討 ○市民アンケート調査の実施 体育施設利用者等へのアンケート調査の実施	277	277	277	0	○スポーツ推進審議会の開催 ・5月26日、11月25日、2月22日の3回開催 ・審議内容：体育施設の現状・活用状況の把握及びアンケート調査結果の報告・意見交換 ○市民アンケート調査の実施 ・まちづくり達成度に関する市民意識調査 送付数3,000件、回答数1,533件(回答率51.1%) ・スポーツ協会加盟団体及びスポーツ少年団対象430団体、回答数281件(回答率65.3%) ・体育施設の一般利用者 回答数225件	100%
5-15	下水道事業全体計画の見直し (建設部 下水道課)	○委託 ・現計画区域の縮小と縮小に伴う流量計算、施設配置等の見直し ・既設管きよの移設、計画路線の変更、不適合な内容が生じた部分の整備状況との整合 ・未普及区域の早期解消を図るためのPPP/PFI手法を積極的に活用した整備手法の検討と整備完了目標年次の設定	40,000	17,522	17,522	0	○委託 下水道事業全体計画変更業務委託 R3.6/15 契約済 R4.2/28 業務完了	100%
5-16	下水浄化センターの老朽化・ 地震・耐水化対策 (建設部 下水道課)	○委託 専門的知見をもつ日本下水道事業団に委託し、各種対策を計画的に進める。 ①老朽化対策(当初分) 中央管理棟、自家発電・送風機施設、最初沈殿池の改築耐震設計 ②地震対策(R2繰越) 沈砂池棟、急速ろ過棟、雨水沈殿池、塩素混和池の耐震診断 ③耐水化対策 耐水化計画策定 ④老朽化対策(国の補正分) 雨水沈殿池等の改築耐震設計 ※R3国の補正予算(第1号)を活用し、R4から設計業務の一部を前倒しした	111,500	111,500	0	111,500	○委託 ①下水浄化センター施設改築設計業務委託及び耐震補強設計業務委託(当初分) R3.6/25契約済 R4.9/30業務完了予定 ②下水浄化センター耐震診断業務委託 R3.6/25契約済 R4.3/25 業務完了 ③下水浄化センター耐水化計画策定業務委託 R3.6/25契約済 R4.3/25 業務完了 ④下水浄化センター施設改築設計業務委託及び耐震補強設計業務委託(国の補正分) R4.4月契約予定 R5.3月末業務完了予定	50%
5-17	公共交通の充実 (企画部 企画調整課)	○スマイルあおぞらバスの運行 運行委託料	126,726	126,104	126,104	0	茨城交通及びさくら交通への運行委託(完了)	100%
		○新型コロナウイルス感染症対策地域公共交通利用喚起事業	24,000 (繰越)	24,000	22,507	0	新型コロナウイルス感染症対策地域公共交通利用喚起事業費補助金(完了)	100%

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
5-18	ひたちなか海浜鉄道への支援 (企画部 企画調整課)	○湊線の利用促進 おらが湊鐵道応援団補助金	500	500	500	0	おらが湊鐵道応援団補助金(完了)	100%
		○安全運行を確保するための支援 湊線設備投資費補助金 ・車両設備 重要部検査(1両:キハ11-7) 全般検査(2両:キハ3710-1, 37100-03)	33,334	86,491	33,334	53,157	ひたちなか海浜鉄道において 車両設備実施中(完了)	50%
		○安全運行を確保するための支援(繰越) 湊線設備投資費補助金 ・信号保安設備(柳沢第9踏切外遮断機等更新) ・線路設備(PCマフキ化, 道床交換)	14,352 (繰越)	14,352	12,293	0	ひたちなか海浜鉄道において 信号保安設備実施中(完了) 線路設備実施中(完了)	100%
		○延伸事業 湊線設備投資費補助金 ・工事施行認可申請のための設計	300,000	300,000	0	300,000	ひたちなか海浜鉄道において 工事施行認可申請のための設計実施中 (交付決定済み未精算⇒R4へ繰越)	50%
5-19	地球温暖化対策の積極的な推進 (経済環境部 環境保全課)	○自立・分散型エネルギー設備導入促進事業 太陽光発電設備と蓄電システムを合わせて 設置する家庭に対し、費用の一部を新たに支 援する。	2,500	2,500	2,500	0	7月に補助申請受付を開始し、3月までに計画件 数(50件)の補助金交付を完了した。 ・件数:50件/50件 ・補助金額:2,500千円/2,500千円	100%
5-20	ごみ減量化の推進 (経済環境部 廃棄物対策課)	ごみの減量化・再資源化の推進については、 市報やガイドブック等を通じ、分別の徹底 や、自治会・子ども会が行う資源回収への積 極的な協力を呼びかけるとともに、水切り・ 食べきり・使い切りの「3切り運動」や食品 ロス削減及びプラスチック製容器包装物の削 減について積極的に推進する。	-	-	-	-	3切り運動についてはホームページと2月25日号 の市報に掲載。食品ロス削減については飲食業 組合と料飲業組合に市で作成したポスターの掲 示を依頼し計150部配布。プラスチック製容器包 装物削減については、市を一事業者と捉え、職 員に協力を求めるために庁内掲示板にて周知 (3/23, 5/6)した。新年度に再周知を行う予定で ある。	100%

6. 市民とともに知恵と力を合わせたまちづくり

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
6-1	自立と協働のまちづくりの推 進 (市民生活部 市民活動課)	○コミュニティセンター等の地域運営 地域活動の拠点であるコミュニティセンター 等の運営を支援する。	168,946	168,946	168,851	0	10施設においてコミュニティ組織による地域運 営を実施。 ・コミュニティセンター等運営費補助金交付 上半期:4月, 下半期:10月	100%
		○まちづくり市民会議の運営 各コミュニティ組織が開催する市民会議の運 営を支援する。	957	957	569	0	各コミュニティ組織においてまちづくり市民会 議を運営している。(9地区) ・市民会議支援のひとつとして、協働のまちづ くりを進める上での研修会を実施。	100%

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
6-2	存続可能な自治会活動の支援 (市民生活部 市民活動課)	○自治会加入促進 自治会活動ガイドブック「おとなりさん」及びミニガイドを自治会や公共施設等に配布し、自治会の役割や地域活動の重要性・必要性の周知に努め、加入促進を図る。	421	421	396	0	自治会活動ガイドブック及びミニガイドを使用し、加入促進を図った。 ・ガイドブック1,500部、ミニガイド6,000部を増刷。	100%
		○自治会活動ICT推進 ・ICT活用能力を高めるための支援 ①スマートフォン講座:6回開催予定 ②パソコン講座:12回開催予定 ・自治会活動推進補助金の創設 (ICT環境を整えるための支援)	1,402	1,779	1,477	0	・各講座を開催中。 ①スマートフォン講座:5回 (9/22, 29, 10/6, 2/9, 16)実施 ②パソコン講座:9回 (7/8, 9, 15, 17, 10/7, 14, 1/13, 20, 23)実施 ・自治会活動ICT推進補助金を4月に創設し、26自治会が申請した	100%
6-3	市役所内での感染症対策に効果的なシステムの導入 (企画部 情報政策課)	○オンライン会議用端末購入 タブレット 20台(766千円) ノートPC 25台(3,784千円)	0	3,029	3,002	0	・タブレット(505千円)完了 ・ノートPC(2,497千円)完了	100%
6-4	マーケティング推進事業 (企画部 企画調整課)	○マーケティング推進事業 インナープロモーションの一環として、まちに対する誇りや愛着を表すシビックプライド醸成のきっかけづくりのため、キャッチコピー制作ワークショップ等のイベント開催業務を委託する。また、アウトプロモーションとしては、これまでに実施してきたニーズ調査や分析を踏まえて作成されたコンテンツを活用したWeb広告等を委託する。	6,793	6,793	6,772	0	○シビックプライド醸成イベント開催業務委託(完了) 【主な内容】 ・まちの魅力を伝えるキャッチコピー制作ワークショップの企画運営 ・ロゴマーク案の公募と市民投票 ・ロゴマーク等を活用したプロモーション案の作成 ○インターネット広告業務委託(完了) 【主な内容】 ・広告戦略の企画立案等及びバナー等の制作 ・広告掲載及び運用 ・報告書作成 ○市内及び近隣地区向け広告業務委託(完了) ・企画立案及びコピーライティング ・ポスター広告、デジタルサイネージ広告、地域情報誌広告、ラジオ広告の出稿 ・Web広告の運用 ・報告書作成	100%
		○市民サポーターによるSNSを活用したまちの魅力発信事業 SNSを活用し、子育て世代やF1層の共感が得られるような本市での「充実した暮らし」をイメージできる情報発信を行う。SNS発信力に優れた市民サポーターを10名公募後、サポーター養成講座で基本スキルを取得し、市民目線で情報を発信していく。	546	546	322	0	○いいとこ発信隊運営事業 公募選考を経た隊員9名に対しサポーター養成講座を4回実施。隊員による市民目線でのまちの魅力発信を公式Instagramアカウントを通じて10月から実施した。 【令和3年度実績】 ・投稿件数:116 ・フォロワー数:800	100%

令和3年度 施政方針達成状況調書(3月末現在・達成率50%未満)

No.	項 目	事 業 計 画	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
1-7	雨水幹線の整備 (建設部 河川課)	○中丸川流域における浸水被害軽減プランの促進 高場雨水1号幹線管きょ布設工事 L=130m 高場雨水2号幹線管きょ布設工事 L=65m 高場雨水9号幹線管きょ布設工事 (全体設計R3・R4) L=480m	33%	工事隣接地権者と出入り等の調整に時間を要したため。5月契約見込み。
		○その他の雨水幹線の整備 佐和駅東雨水管きょ詳細設計委託 N=1式 武田雨水管きょ詳細設計業務委託 N=1式 六ッ野雨水管きょ詳細設計業務委託 N=1式 本郷雨水7号幹線管きょ布設工事 L=310m 武田雨水管きょ工事(武田市毛線)L=77m 武田雨水管きょ工事(区画道路) L=240m 六ッ野雨水管きょ布設工事 L=294m 高場雨水1号幹線特殊マンホール設置工事 N=1基 佐和駅東雨水管きょ布設工事 L=279m	28%	令和3年度の国の補正予算を活用し、令和4年度から事業を前倒ししたため。5月～6月契約見込み。
1-8	河川の改修 (建設部 河川課)	○一級河川大川の改修 大川改修詳細設計委託 N=1式 無名橋上部工事 N=1式 大川改修工事 L=50m 用地 A=3,586㎡ 救農橋整備事業負担金 N=1式	25%	地権者との用地交渉及び工事用道路の借地交渉に不測の日数を要したため。5月契約見込み。
1-11	木造住宅耐震改修整備促進事業 (都市整備部 建築指導課)	○地震による木造住宅の損壊、倒壊等の被害を軽減し、災害に強い安全、安心なまちづくりを推進するため、昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅の耐震改修工事に要する費用の一部を補助する。 (補助率) 耐震改修(総合支援)(上限額1,000千円):国2/5, 県1/5, 市1/5 (自己負担1/5)	0%	前年度の経過を踏まえ、設計と工事を一本化し補助金額の増額を図ったものの、個人の資金計画の負担軽減に繋がらなかったことが要因の一つと考えられる。 対策として、工事施工者の要件の見直しによる対象の拡充を図ることで、利活用しやすい柔軟な制度を目指す。

No.	項目	事業計画	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
4-10	企業誘致の取組 (企業立地セミナー, ポートセールス) (企画部 企画調整課)	○ポートセールスによる常陸那珂港区PR (2回)	0%	新型コロナウイルス感染症の影響で実施できず
5-4	佐和駅東土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理一課)	○高場高野線整備 ・道路改良工事(L=218m)	0%	雨水管理設工事がR4年4月中旬に完了となることにより, 道路改良工事の発注に遅れが生じている。R4年度へ繰り越しを行い5月に契約する予定である。
5-5	武田土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理一課)	○武田市毛線整備 ・道路改良工事(L=75m)	0%	家屋移転の遅れから, 雨水管理設工事が4月中旬に完了となることにより, 道路改良工事の発注に遅れが生じている。令和4年度に繰り越しを行い5月に契約する予定である。
5-6	六ッ野土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理事業課)	○東石川高野線整備 ・道路改良工事(L=210m) ・工作物移転補償(4件)	38%	権利者との補償交渉に時間を要したことから, 工作物移転補償契約に遅れが生じている。令和4年度に繰り越しを行い5月に契約する予定である。
		○中根六ッ野線整備 ・建築物移転補償(3戸)	33%	権利者との補償交渉に時間を要したことから, 遅れが生じている。令和4年度に繰り越しを行い, 未契約1件については6月以降に契約する予定である。